

参加費用
(目安)

23～30 万円

本学支援金
約6万円適用後

※その他必要な費用や支援の詳細は29、30ページにて確認してください。

留学期間(日本発着)

2027年2月28日(日)～3月6日(土) 7日間

【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ▶ 引率、バディ制度がありサポート充実!
- ▶ 短期間で現地交流型の留学ができる!
- ▶ 企業訪問やフィールドトリップも予定あり!

都市・大学紹介

都市	大学が所在する台北は、台湾の首都で、日本の植民地時代に整備された車線が通り、賑やかなショッピング街や近代的な建物があり、台湾の経済、政治、文化の中心地。屋台で食べ物が売られる活気ある風景や、多くの夜市でも知られている。
大学	淡江大学は、台湾の私立大学の中で最古の歴史を誇る総合大学。国際関係・ビジネス・情報・観光等の様々な学科で全英語課程が実施され、「国際化、情報化、未来化」の「三化」方針を推進している。

スケジュール

出発	【航空会社】エバー航空 午後 関西空港発 午後 台北着
研修	・オリエンテーション ・講義 ・バディと顔合わせ、調査活動の相談 ・フィールドトリップ (Hakka Cultural Park等) ・フィールドワーク (3日間程度) ・プレゼンテーション (グループ発表) ・Farewellパーティー
帰国	午後 台北発 午後 関西空港着

形態	カスタム型(本学単独のプログラム)	人数	10～30名 ※応募者多数の場合は抽選
滞在	ホテル(1～3名/1室基準)		
食事	朝食		
単位	2単位(秋学期単位授与・受講登録上限外)		
要件	語学要件：なし ※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査証	日本国籍：不要/パスポート有効期限：入国時+6カ月以上		
その他	別途、食費(朝食を除く)、フィールドワークにかかる費用が必要です。		

【引率教員】駒見 一善(国際教育推進機構) ※担当教員が同行して学習サポートを行います。

【事前・事後講義】

出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。

成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。

・事前講義：12月12日(土)午前 OICにて実施

・事後講義：2027年3月10日(水)午前 OICにて実施

※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。

プログラムの特徴

- Global Fieldwork Project は、「体験・体感型海外留学プログラム」です。参加者でグループを編成し、グループごとに設定したテーマに沿って調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義でグループの成果発表を行います。
- 同年代のバディと交流を深めながら、参加者と協力して調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義では台湾の社会や文化について理解を深め、フィールドトリップでは、Hakka Cultural Park や博物館を訪問する予定です。
- 過年度フィールドワークテーマ
 - ・ Plastic problem in night market
 - ・ Taiwan's tourism problem
 - ・ Exploring Traditional Food Culture and Night Market in Taiwan

報告書/参考資料

